

## 令和元年度緑といきもの賑わい事業の採択について

長崎県では、生物の多様性を保全し、未来につながるよりよい環境づくりを目指すため、平成21年度から「緑といきもの賑わい事業」を実施しています。

その取り組みの1つとして、民間団体（社会福祉法人、任意団体等）及び市町が行う緑化事業や生物多様性保全事業の公募を行ったところ6件の応募があり、内容について検討した結果、下記のとおり採択しましたのでお知らせします。

### 記

- 1 応募事業数 6事業（民間団体4事業、市町2事業）
- 2 採択結果 5事業（次の一覧表のとおり）

#### 【採択事業一覧表】

##### ○民間団体

NO	事業者	事業名	事業概要
1	ふるさと自然の会 会長 川内野 善治	ミヤマアカネの保全、カミガモソウ・チゴユリの生育地保全事業	佐世保市世知原町及び江迎町における生物多様性の保全（希少野生動植物の生息・生育地保全）
2	ツシマヤマネコ応援団 団長 野田一男	ツシマヤマネコ交通事故対策プロジェクト	対馬市上県町における生物多様性の保全（希少野生動植物の保護増殖）
3	オキナワキノボリトカゲ生態研究会 会長 岩岡千香子	国内外来種オキナワキノボリトカゲ防除事業	松浦市における生物多様性の保全（外来種の除去）
4	社会福祉法人くじら 理事長 田崎耕太郎	くじらガーデンプロジェクト2019	大村市のくじら認定こども園における生物多様性の保全（ビオトープ造成）

##### ○市町

NO	事業者	事業名	事業概要
1	佐世保市長 朝長 則男	弓張公園等風景の改善事業	佐世保市の弓張公園、石岳展望台園地、神崎鼻園地、高島番岳園地、展海峰及び干尽公園における展望の支障となる樹木の伐採